

# 郵便受箱

品番560-1 品番560-3  
品番570

## お取り扱い説明書

# お客様保管用

必ずお読み下さい

このたびはハッピーステンレスポストをお買い上げ下さいまして誠にありがとうございます。

コパークシリーズを正しくお使い頂くために、次のようなお取り扱いをお願い致します。

### ◆ポストご使用にあたってのお願い◆

美しい外観を保持するため、定期的なポストのお手入れをお勧めします。  
何らかの原因で「錆び」が発生した場合は、お早めに錆び落とし剤等で落として下さい。  
防水には十分注意して設計しておりますが、雨・風の強い時などは、ポストに雨水が浸入することもあります。郵便物はお早めに取り出して下さい。  
(品番570は、付属品としてスノコを同梱しています。ポスト設置後、スノコを入れてからご使用下さい。)

### ◆ダイヤル錠について◆

開錠方法 ①ダイヤルの親番号を右へ2回以上回して親番号を目盛りに合わせます。  
②次に左へ子番号まで回して下さい。子番号まで回すと開錠されます。

(例)

右へ2回→3 ……親番号  
左へ1回→7 ……子番号

(メモリーシールはポストの中に貼ってあります。大事に保管して下さい。)

施錠方法 ダイヤルを左右どちらかに1回転以上回すと施錠されます。  
(1回転以上回さないで子番号を合わせただけで開く場合があります。)



開錠が出来ない場合 ①右方向に親番号を2回以上、確実に目盛りに合わせてください。(番号の位置によっては1回合わせるだけで開く場合があります。)  
②左方向に子番号を1回だけ確実に合わせてください。(1回転以上すると再び施錠されます)  
③郵便物を詰め込みすぎると、開かなくなる場合があります。郵便物をため込みすぎないように定期的にお取り出しください。

施錠ができない場合 ①開錠番号(子番号)に合わせて閉めてください。  
②扉を閉めた後、ダイヤルを左右どちらかに1回転以上回して下さい。

### ◆保護ビニールについて◆

ポストを保護するため、ビニールの貼ってある製品もあります。ポスト設置後、ビニールは必ずはがしのご使用下さい。期間がたちますとはがせなくなるおそれがあります。

### ◆ポストのお手入れ◆

普通の汚れは、水拭きの後、乾拭きをします。  
手あかや指紋などの汚れは、水溶性の中性洗剤を、布またはスポンジにつけて軽く拭き取り、水拭きの後、乾拭きをします。  
塗装仕上げの製品(560-1B・560-3B)はシンナーやベンジン等(揮発性のもの)を使用しないで下さい。塗装がはがれる恐れがあります。  
金属タワシや砂入りの洗剤でのお手入れは、傷の原因になりますので絶対に避けて下さい。

# 取付手順

## 壁厚105～125mmの場合

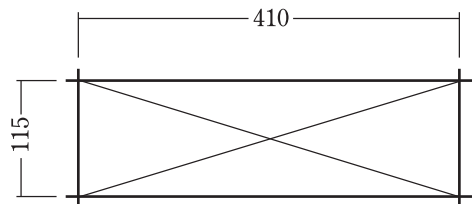


図1 開口寸法

- ① 内箱の投入口の寸法より、タテ・ヨコとも10mm程度大きめの穴をあけておく。(上図1参照)
- ② 内箱を取付ビスで固定する。
- ③ 差入口を表から内箱の投入口に挿入する。
- ④ 内箱の中からビスで、差入口と内箱を固定する。(差し入れ口と内箱のアジャスト巾は105～125です。)
- ⑤ すき間にモルタルを詰め固定する。
- ⑥ 見切りをまわし、壁(塀)を仕上げる。
- ⑦ ポスト設置後、付属のスノコを入れて下さい。

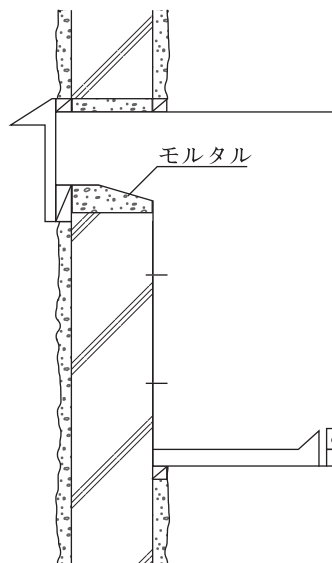


図2 標準納まり断面

- ※ 内箱が室内になる場合は、防水に十分配慮して下さい。
- ※ 塗装仕上げの製品(560-1B, 560-3B)は設置の際、粘着テープを貼りますと、テープをはがす際、塗装がはがれる恐れがあります。表面にテープ類を貼らないで下さい。

## 壁厚125mm以上の場合

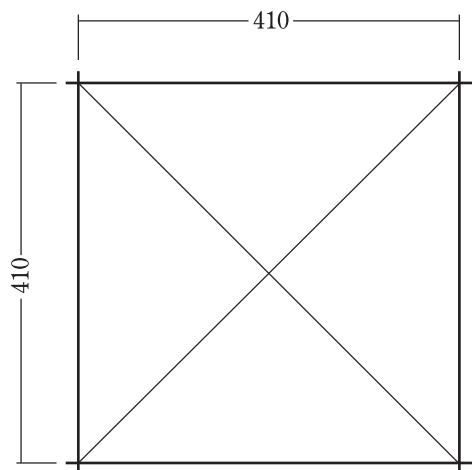


図1 開口寸法

- ① 内箱の寸法より、タテ・ヨコとも10mm程度大きめの穴をあけておく。(上図1参照)
- ② 差入口と内箱をセットする。
- ③ スペーサーを用いて、セットした受箱を水平に設置し、すき間にモルタルを詰め固定する。
- ④ 見切りをまわし、壁(塀)を仕上げる。
- ⑤ ポスト設置後、付属のスノコを入れて下さい。

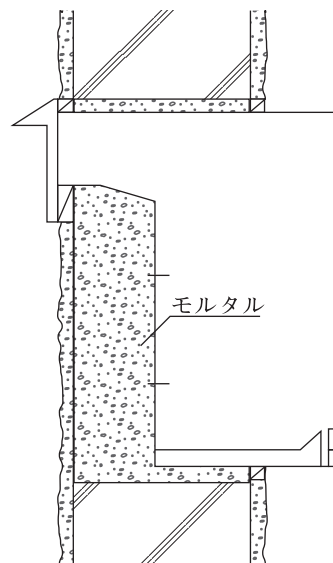


図2 標準納まり断面

- ※ 内箱が室内になる場合は、防水に十分配慮して下さい。
- ※ 塗装仕上げの製品(560-1B, 560-3B)は設置の際、粘着テープを貼りますと、テープをはがす際、塗装がはがれる恐れがあります。表面にテープ類を貼らないで下さい。